

家だけのものではなく、国民全体のもの、国民全体に必要なものですから、速記の専門家だけを中心としては考えないのです。したがって専門家はもちろんのこと、速記のできる文化人が各方面に輩出するようになったのです。名古屋で中根式速記協会の県支部結成二十周年の記念会するとき、集まった二百名位の人の中で、速記の専門家は二人だけで、他の人たちはみな速記力を自分の教養として身につけている人たちでした。

